

～ ある日の鬼瓦物産(ファンシー雑貨販売業)その11～

『数字は絶対にウソをつかない!!』

- くさたべ君 あ、秋美ちゃん、大丈夫？顔、真っ青だけど……って大丈夫なわけないか。
- 夏川秋美 ワタシ、事務所に帰れない。今日の事を報告したら、きっと所長と副所長に怒鳴られちゃう。
- くさたべ君 そ、そんな事無いよ。ウチの鬼瓦社長の機嫌が一寸悪かっただけだよ。
- 夏川秋美 グスン、グスン、そうじゃない事くらいくさたべさんにだって分かるでしょ！！
私の説明なんか「意味がない。無駄だ。」って言われたのよ。もう私死んじやいたい。ウエ～ン。
- くさたべ君 ダメだよ～。そんなぁ～。
一寸叱られた位で死んでたら、僕なんか一日に20回は死んじやうよぉ。
- 夏川秋美 くさたべさん、そんなに叱られるの？
(アレ、もしかして本当の話？私、仕事のできる人が好きなんだけど。。。どうしよう)
- くさたべ君 20回はオーバーかな。へへへ。でも10回は確実。あー！笑った笑った！
- 夏川秋美 だってだって、くさたべさんがあんまりおかしい事言うんだもの(笑うしかないじゃん)。
- くさたべ君 もう大丈夫だね。さてとじゃ、今度は対策を考えなきゃ。社長は厳しい事言ったよね？
- 夏川秋美 “そんな事は報告を聞かなくてもわかってる。”と“今のは誰のための説明だ？”って。
- くさたべ君 違うよ。それじゃない。「未来の為に今何をすべきか？考える。」の方だよ。
それどういう意味だろう。今日の報告会は何の為の会議だったんだろ？
- 夏川秋美 それは先月の業績と会社の状況の報告です。
- くさたべ君 それはそうなんだけど、それだけじゃないんじゃないかな。社長は「未来」という言葉を使ったよ。
「未来」って来月とか今期の決算とかそんな近い話じゃなくて、もっと5年とか10年とか、もしかしたらもっと先を指してるんじゃないかな？
- 夏川秋美 あ—————！思い出した。ウチの所長がいつも言ってるんです。
「今、目の前にある問題点を探せ。そしてそれを改善せよ。」って。それは「問題点はどんな会社にも必ずある。それを改善する事で未来を切り開くきっかけにしる。」って意味なんです。
- くさたべ君 それだー！だから社長は「悪いなら悪いと言ってくれ」と言ったんだ。。。
でもちょっと待った。仮にどこか悪い所があったとして、経理の僕らにそれを見つけるのは無理だよ。たとえば営業の仕方が悪いとか、配送の段取りが悪くて非効率だとかは現場の話であって、数字からそんな事はわからないよ。
- 夏川秋美 所長が言ってた事、もう一つ思い出しました。
「数字は絶対にウソをつかない。」って。それが本当なら、現場の悪い所も数字に現れるって事になりませんか？
- くさたべ君 「数字は絶対にウソをつかない。」 「数字は絶対にウソをつかない。」
なんだかわかった様な、わからない様な言葉だなあ。
ますます混乱してきちゃったよ。一体何からはじめればいいんだあ？